

みんなで考えよう国道34号の未来を！

ルート34ワークショップ

(アットルック34)

活動記録&提言書



平成16年3月

ルート34ワークショップ実行委員会

<目次>

(1)ルート34ワークショップの目的と概要.....	1
(2)スケジュール.....	2
(3)ワークショップの進め方.....	3
(4)ワークショップからの提案.....	4
バリアフリーを考えるグループ.....	7
歩道橋を考えるグループ.....	16
諏訪神社前の交差点・地下道を考えるグループ.....	23
歩きたくなる魅力的な道づくりを考えるグループ.....	29
(5)実現化に向けて.....	38
 (参考資料)	
1. R34道づくりアンケート調査結果.....	45
2. ヒアリング調査結果.....	52
3. 花いっぱいキャンペーン.....	64
4. 女性が語るみちづくり・まちづくり(トークセッション).....	66
5. 新聞・雑誌記事.....	67

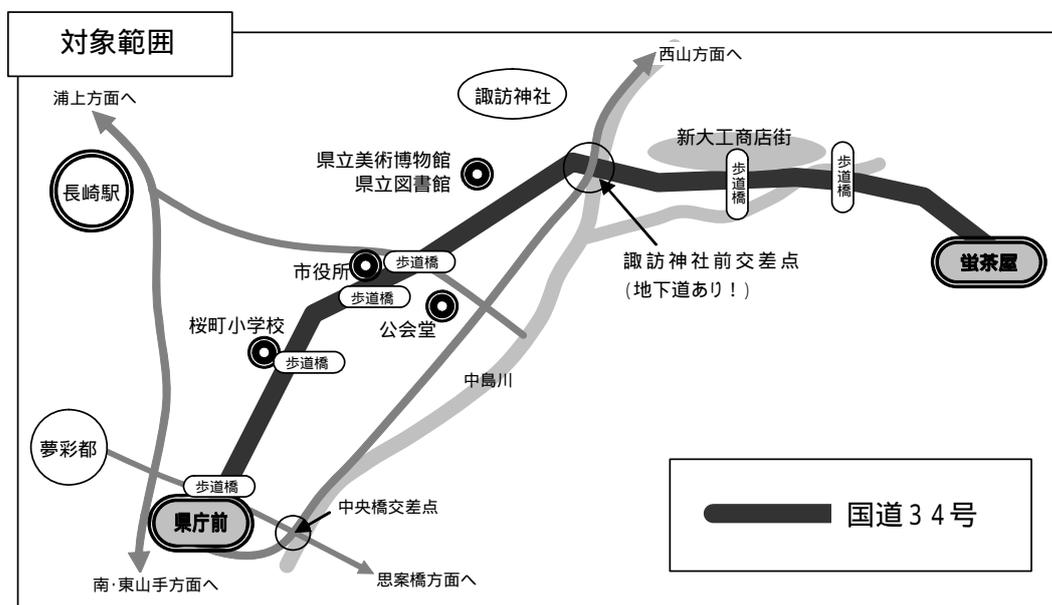
(1) ルート34ワークショップの目的と概要

私たちにとって“道”とは何でしょう。

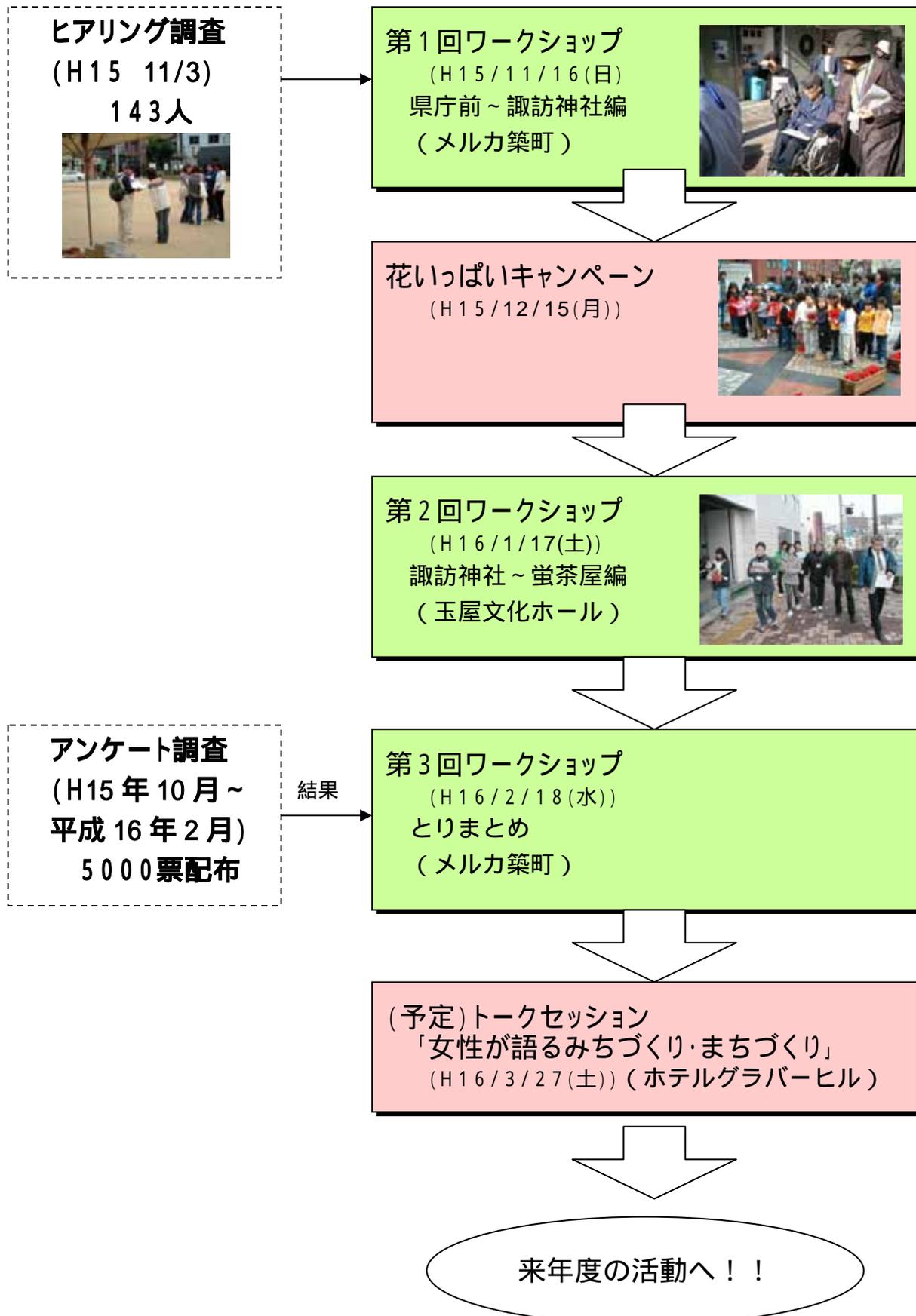
みなさんは、日々の暮らしに欠かせない“道”に関心を持っていますか？

これからの道づくりに、私たち「生活者の声」を反映させるためにも、道との関係をもう一度考え直してみようと思います。

その第一歩として、長崎の中心を貫く国道34号、特に県庁から蛸茶屋までの区間について、広く市民の声を聞きながら将来の道づくりの提案を行うために、このワークショップを企画致しました。



(2) スケジュール

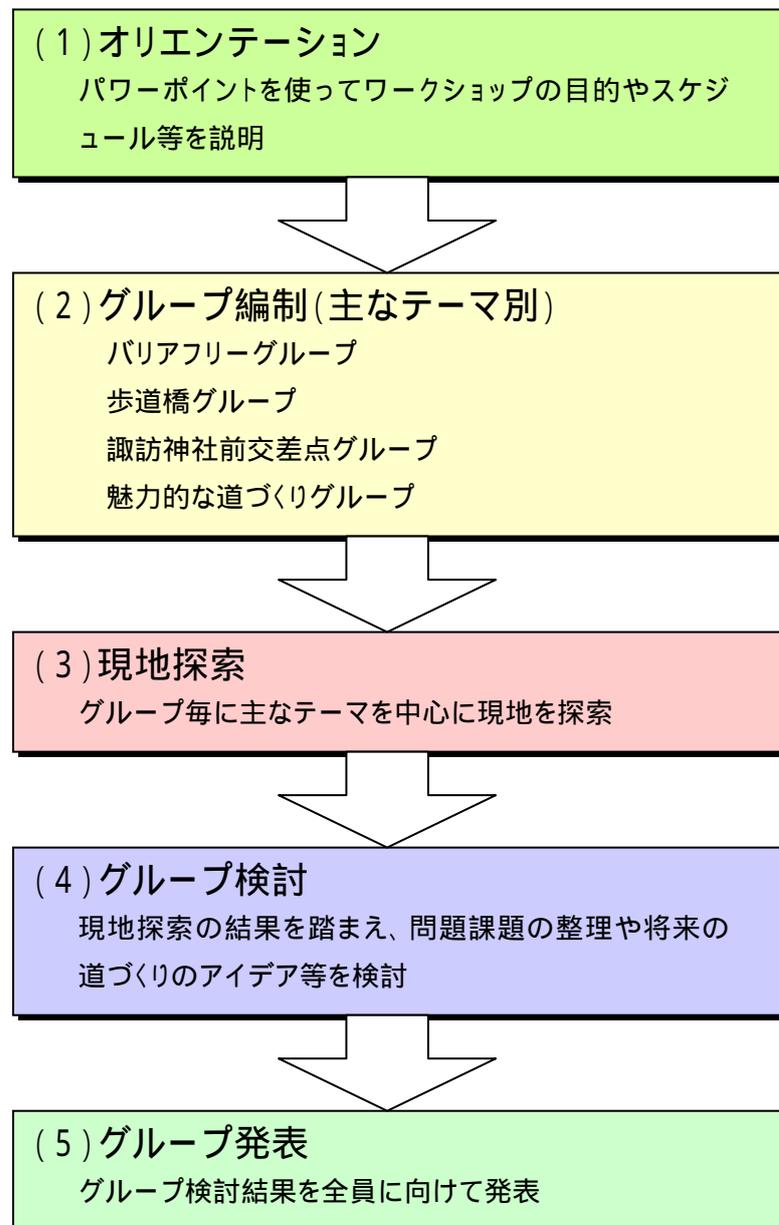


(3) ワークショップの進め方(第1回～第2回)

第1回、第2回ワークショップは、以下に示す4つのグループに分かれて現地探索を行った後、室内で問題・課題の抽出や道づくりのアイデア等を話し合いました。

なお、ワークショップのコーディネーターには、様々な市民活動でご活躍の村木正一郎さんをお招きしました。また、スタッフとして、活水大学と長崎大学の学生さんらのご協力を頂きました。

(第1回、第2回ワークショップの進め方)



(4) ワークショップからの提案

第1回(県庁前～諏訪神社編)

開催日：H15年11月16日(日)

時間：午後1時～午後5時

会場：メルカ築町

対象区間：県庁前～諏訪神社

参加者：約40名



スケジュール

- | | |
|------------------------|-------------|
| (1)オリエンテーション..... | 13:00～13:30 |
| (2)現地探索(フィールドワーク)..... | 13:30～15:30 |
| (3)グループワーク..... | 15:30～17:00 |



第2回（諏訪神社～蛍茶屋編）

開催日：H16年1月17日（土）

時間：午後1時～午後5時

会場：玉屋文化ホール

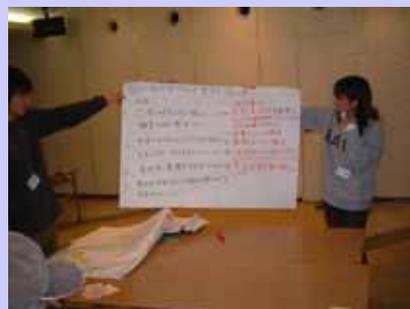
対象区間：諏訪神社～蛍茶屋

参加者：約30名



スケジュール

- | | |
|------------------------|-------------|
| (1)オリエンテーション..... | 13:00～13:30 |
| (2)現地探索(フィールドワーク)..... | 13:30～15:30 |
| (3)グループワーク..... | 15:30～17:00 |



第3回（とりまとめ）

開催日：H16年2月18日（水）

時間：午後1時～午後4時

会場：メルカ築町

参加者：約30名

スケジュール

- (1) 提言書(案)の紹介..... 13:00～13:40
- (2) 重点事業の絞込み..... 13:40～15:00
- (3) 意見交換..... 15:00～16:00

バリアフリーを考えるグループ

第1回(県庁前～諏訪神社前)

バリアフリーグループは、誰もが安心して快適に利用できる国道34号の道づくりを目標とするグループです。ワークショップでは、障害者の方達と一緒に白杖・車椅子を使用し、点字ブロックや段差など、普段と違った目線でフィールドワークを行ったうえで、道づくりのアイデアを考えました。



(現地探索の結果)



① 視覚障害者の人が安全に歩けない



② 15cmの段差(段差)



③ 松町郵便局 バリアフリー 20-70



④ 目印としと重宝に耐えて...



排水口のあみがない

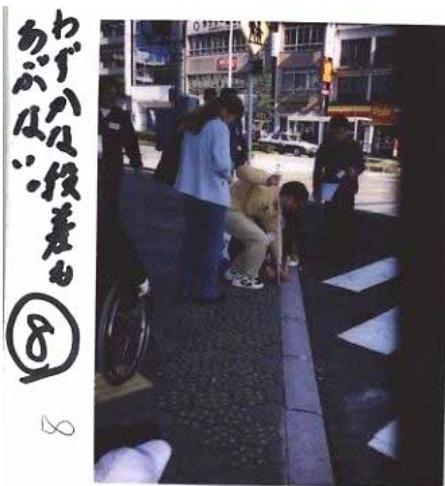


道がデコボコ

② 道が狭い



線路のレールは危い



③ わずかに段差あり
あみがない
⑧



(点字ブロック)



(不法障害物)



まとめ

市役所から馬町

- ・ 道が狭い、段差がある
- ・ 照明灯が歩道の真ん中にある
車椅子が通れない
- ・ 点字ブロックがない



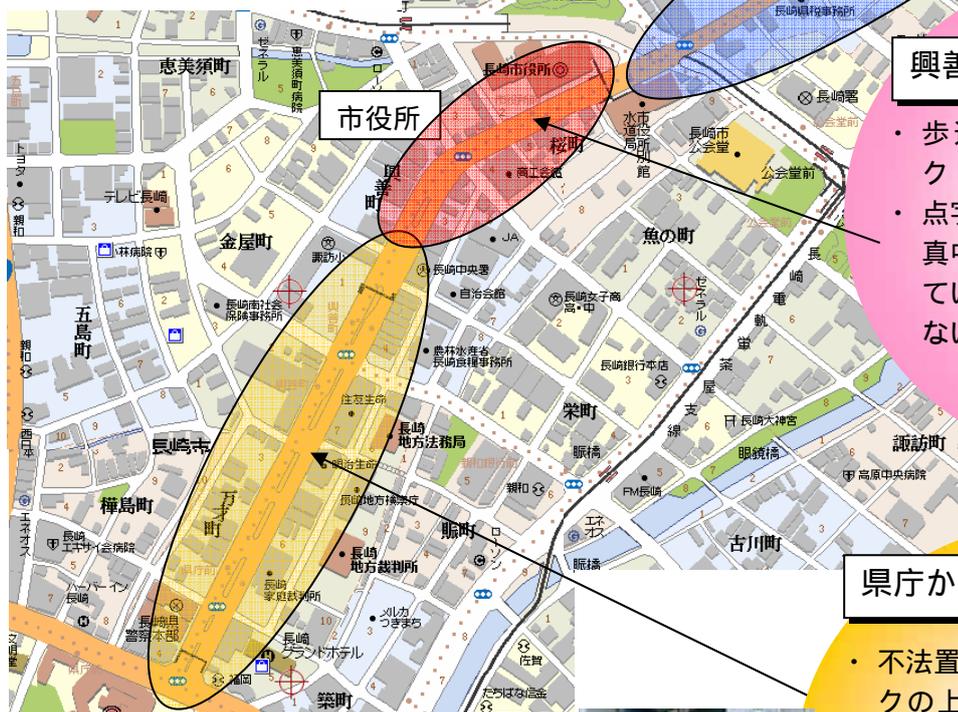
地下道

- ・ 車椅子では利用できない エレベーターの設置
- ・ どこに出るのかわかりにくい
ため、迷ってしまう 案内標識の設置
- ・ 滑りやすい



興善町から市役所

- ・ 歩道に違法駐車しているバイク・自転車
- ・ 点字ブロックが一定でない(道の真ん中にあたり、端にあたりしている。色・形がハッキリしていない。)



県庁から興善町

- ・ 不法置き看板が多い(点字ブロックの上に物を置いてはいけない規則)
- ・ 歩道に違法駐車しているバイク・自転車
- ・ 側溝の網の目が大きい 白杖が折れたり、引っかかってしまう



県庁前

交差点について

- ・ 県庁～市役所
- ・ 信号時間が短い
- ・ 音声案内が短すぎる
- ・ どちらか一方にだけ音声案内が付いている



バス停について

- ・ 県庁～市役所
- ・ 車椅子から時刻表が見えにくい
- ・ ベンチが点字ブロック、車椅子マークの上に置かれていて分かりづらい ベンチの数を減らす
- ・ バス寄せの位置の改善 運転手からの声掛けをしてもらう



(車椅子マークの上のベンチ)

歩道橋について

- ・ 階段の幅が狭い
- ・ 歩道橋自体必要なのか？

第2回(諏訪神社前～螢茶屋)

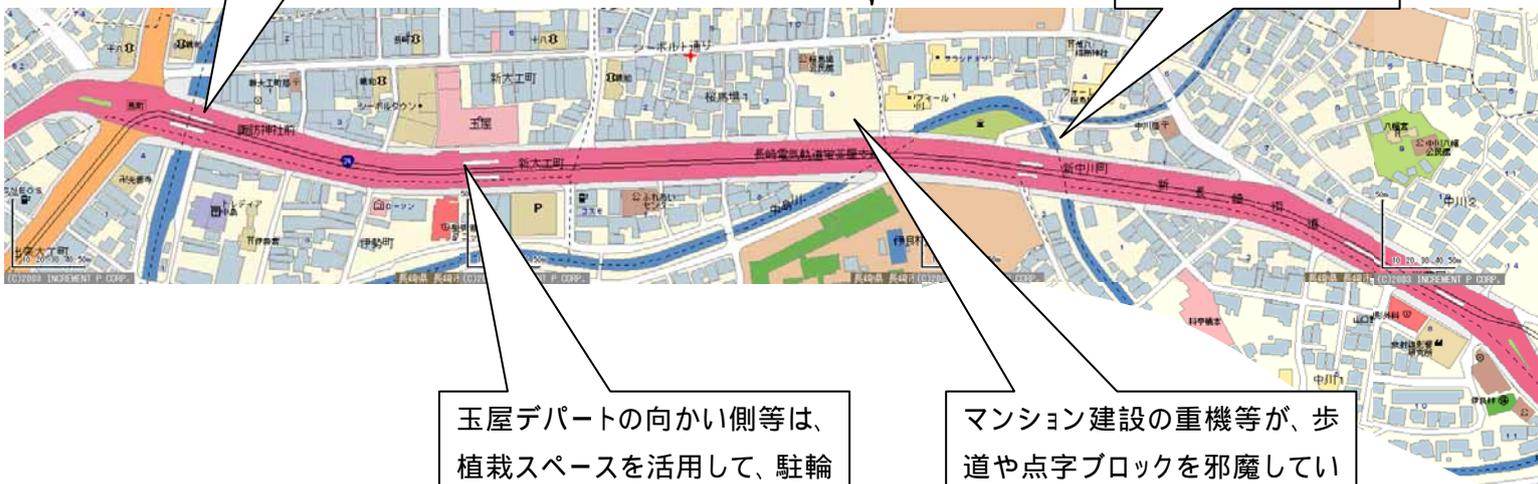
バリアフリーグループは、誰もが安心して安全に歩けるみちづくりを考えるグループです。国道34号を注意深く歩いてみると、様々な“バリア”が存在することに気がきました。グループワークでは安全対策の強化を中心に、これらの課題をみんなで話し合いながら具体的なアイデアを考えました。



諏訪神社前電停に横断歩道かエレベータを設置してほしい。また、新大工の電停と近いので、移転できないだろうか。

店舗前の植栽には、ゴミが多くて汚い

中川町の信号の歩行時間が短い



玉屋デパートの向かい側等は、植栽スペースを活用して、駐輪スペースを作れないだろうか。

マンション建設の重機等が、歩道や点字ブロックを邪魔していて危険だった。

道路も人も気持ちから...

マナーアップ！！ハートのある道を目指そう！！

まとめ

違法駐車・駐輪

土地の有効活用をしよう！

店舗やバス停前には、違法駐輪・駐車が目立って危ない！歩道橋下の植栽スペースを駐輪スペースとして活用できないだろうか…

私たちができること

- ・住民や店舗への呼びかけをしよう（意識啓発）

電停と横断歩道

誰もが安心して利用できる電停と横断歩道を！

- ・諏訪神社前～新中川町電停へのアクセス環境は階段のみで、観光地である諏訪神社電停だけでもエレベータか横断歩道を設置してほしい。
- ・横断歩道には凸凹や歩行時間の問題等、課題も多い。歩行者に配慮した環境作りが必要！

植栽

植栽（緑）がもつ効果をみつめなおそう！

歩く前は、「植栽が多くあっていいな」と思っていたが、実際に歩いてみると管理が行き届いていないためにゴミの多さが目立った。また、違法駐輪等で、歩道環境の良くない場所があるので、植栽を削って駐輪スペースを作ると良いのでは！？

歩道

舗装面の改良をしよう！

全体的に歩道も整備されており、比較的歩きやすいが、車椅子や目の不自由な方・子供には危険な場所が多かった。

また、事故防止のためにもカーブミラーの設置が必要だと感じました。

具体的な意見

分類	具体的な意見
違法駐輪・駐車に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体的にバイクの違法駐輪が多かった ・ 荷さばの車が多い（玉屋前） ・ 歩道橋の階段下スペースを使用してバイクなどの置き場にしたい ・ 誘導ブロックが工事等で途切れている所が多いが、何の対策もされていない。 ・ バスベイがよくない ・ 意識啓発やモラルの問題についても考えよう。
電停と横断歩道に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ お年寄りや子供が安心して使えるようにしてほしい ・ 中川町の信号は歩行時間が短い ・ 線路と横断歩道が交わる所は凸凹が激しい ・ 電停の階段と地下道は使いづらい ・ 横断歩道の長さのわりに信号が短い ・ 電停に横断歩道をつけてほしい ・ 諏訪神社前電停を移転できないだろうか ・ 利用者の少ない電停は単線化して、待合スペースを確保してはどうだろうか
植栽に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 騒音や二酸化炭素を防ぐためにも必要 ・ 植樹帯に手すりをつけてほしい ・ ゴミが多くて汚い ・ 植栽スペースを地域住民に開放して花を植え育ててもらおう ・ 植栽スペースを駐輪スペースとして活用すべき
歩道に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路の改良（拡中、電線の地中化、センターポール化）が完了しており、市内でも利用しやすい道路になっている。 ・ 歩道には凸凹が多く、勾配がひどい場所がある ・ 車椅子では歩きにくい ・ 取り付け道路（本道路に出る場所に）カーブミラーをつける ・ 転落防止柵の隙間が広い（伊良林小学校前が危ない） ・ 横断歩道のアスファルトが剥がれていた ・ 点字ブロックの上に店の看板がおいてあった ・ 工事用の壁や店の看板が、歩道にはみ出している。 ・ バス停のまわりの花壇などを撤去してほしい

歩道橋を考えるグループ

第1回(県庁前～諏訪神社前)

歩道橋を考えるグループでは、県庁前、桜町小前、市役所前の歩道橋を中心に将来的な必要性の検討をし、安全で快適に使用できる歩道橋のあり方を考えてみました。グループワークでは問題点や改善点などをみんなで話し合い、さらには歩道橋の撤去・その理由についても意見を出し合いました。



らく書き・駐輪



歩道橋が歩道の半分を占領




 まとめ


 県庁前

歩道橋の撤去を！

- ・近くに横断歩道があり、歩道橋利用者をほとんど見かけない。
- ・撤去が不可能であれば改修の必要がある。
(手すりの高さ・階段の段差を一定にするなど)


 桜町小前

県庁前と同じく撤去を！

- ・小学校が移転するので、小学生の安全を確保するために使われることがなくなる。
- ・すぐ近くに横断歩道がある。
- ・歩道の半分を占領しているため、雨の日などは通行が不便。


 市役所前

古いほうに改修の必要がある！

- ・新旧の差が目立つ。
- ・別館側の歩道橋にはエレベーターがない。
- ・本館側のエレベーターまでの案内が不備。
- ・水溜りがあって歩きにくい。


 具体的な意見

三箇所の歩道橋についてみんなの意見を整理しました。

分類	具体的な意見
県庁前の歩道橋に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・近くに横断歩道があり、歩道橋利用者をほとんど見かけない。 ・近くにある横断歩道を利用する人が多いので、必要ない。 ・全体の幅が狭く、雨天で傘を差している時や荷物が多い時、ゆっくり歩く人と急ぐ人が道を譲る時など、怪我をする可能性もある。 ・両側の手すりの高さが低く、危険を感じるので手すりを高くするべきである。 ・高齢者や身体に不自由を感じる人のために階段の段差を低くしたり幅を広くする。 ・市役所前歩道橋のようにエレベーターを設置する。 ・階段を下りたときに最後の段差が足を捻挫したり、踏み外したりする危険があるので段差を一定にするべきである。
桜町小前歩道橋に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校が移転するので、小学生の安全確保のための歩道橋の役目はなくなるので撤去すべき。 ・すぐ近くに横断歩道がある。 ・ごみ（タバコの吸殻など）や鳩のフンが階段の端っこや通路脇などにたくさんあり、不衛生であるが、特に問題になっていない。（利用者がいないために目に付いていないからではないか？利用者がいないのであれば必要ないと思う。） ・歩道橋の柱が2本もあり、歩道の幅を占領しているため、歩行者が道の譲り合いで苦労している。（雨の日は特に不便） ・歩道橋下がバイクなどの駐車場になっている。
市役所前歩道橋に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・身体に不自由を感じる人のための点字ブロックが不備なので設置する。 ・別館側の歩道橋にはエレベーターがない。（エレベーターの設置） ・本館側のエレベーターまでの案内が不備なので改善する。 ・水溜りがあって歩きにくい。でこぼこを無くして水はけをよくするべきだ。

第2回(諏訪神社前～蛍茶屋)

私たちは、国道34号線(今回は諏訪神社～蛍茶屋まで)の新大工町と中川町に架かっている歩道橋について実際に皆で歩き、そして考えました。様々な出来事があった造られた歩道橋。その歩道橋をより安全で利用しやすくするにはどうしたらいいかを意見を出して話し合いました。



まとめ

みんなの意見は大きく分けると次の4つに整理できます。

歩道橋自体

- 誰もが利用しやすい歩道橋を目指そう！
- ・バリアフリーや高齢者の立場を考えた歩道橋
(例)通路の山型の原因になっている電車の架線 電車のパンタグラフの改善をしては？
- ・歩道橋にプランターを置いて花いっぱい！
- ・町との調和のとれた歩道橋を！！

必要性

- 新大工、中川町歩道橋2つとも町の人達にとってとても必要！！
- ・特に中川町歩道橋は通学路に利用され、未然に事故を防げ保護者も安心できる
- ・しかし、歩道橋自体からも考えられるようにバリアフリーや高齢者にとっては不必要

電停との関係

誰もが電停を利用できるようになるためには・・・

- ・ バリアフリーにとっては不便
- ・ 高齢者や学生などは渡るのが面倒！そのために歩道から電停までの道路を横切って渡る人がとても多い（大変危険）
- ・ 電停を何メートルか先に移動して、そこに横断歩道を設置すれば誰もが電停を利用することができるのでは？

周辺の景観

歩道橋下の空間利用を！

- ・ 階段下のスペースがバイク・自転車、ゴミ、鳥の糞などで大変見苦しい
- ・ しかし植栽を植えても日陰で育ちにくい

階段下のスペースを駐輪場にするべき！！



具体的な意見

分類	具体的な意見
歩道橋そのものに関する意見	<p>* バリアフリーや高齢者を対象にした場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 階段がきつい ・ 通路が平たではなく山型 ・ 実際に利用する時は玉屋のエレベータを利用（新大工） ・ 通路の山型は電車の架線が原因なので、電車のパンタグラフを改善しては？ <p>* 健常者や子供たちを対象にした場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 通学路として利用されている（特に伊良林） ・ 通路は広くて歩きやすい <p>* 全体的には</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歩道橋に設置されている金網（手すりの上にある）は利用者の視界を遮っている ・ 歩道橋にプランターを置いて花いっぱい！ ・ 歩道橋のデザインが町と調和できるように色を工夫しては？
歩道橋の必要性に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健常者や子供たちにとっては歩道橋は必要である（事故を未然に防げ、保護者にとっても安心できる） ・ バリアフリーや高齢者にとっては、歩道橋そのものから考えて不必要
歩道橋と電停との関係性に関する意見	<p>* 電停を利用する際に歩道橋を渡らなければならない事について…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バリアフリーにとってはとても不便 ・ 高齢者にとっても利用しにくい ・ 学生なども渡るのが面倒らしい <p>！そのため歩道から電停までの道路を斜めに横断している（電停の場所を移動して、そこに横断歩道を設置しては？）</p>
歩道橋周辺の景観に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 階段下のスペースが大変見苦しい（バイク・自転車、ゴミ、鳥の糞などで） ・ 階段下のスペースを駐輪場にしてはどうか ・ 階段下の植生はやめるべき（日陰で育たない）

諏訪神社前の交差点・地下道を考えるグループ

第1回(県庁前～諏訪神社前)

諏訪神社前の交差点・地下道を考えるグループでは、「何故地下道が使いにくいのか」を見つめなおし、これからの交差点と地下道のあり方について考えてみました。グループワークではこうした問題点をみんなで話し合いながら、今私たちができることは何か具体的なアイデアを考えました。



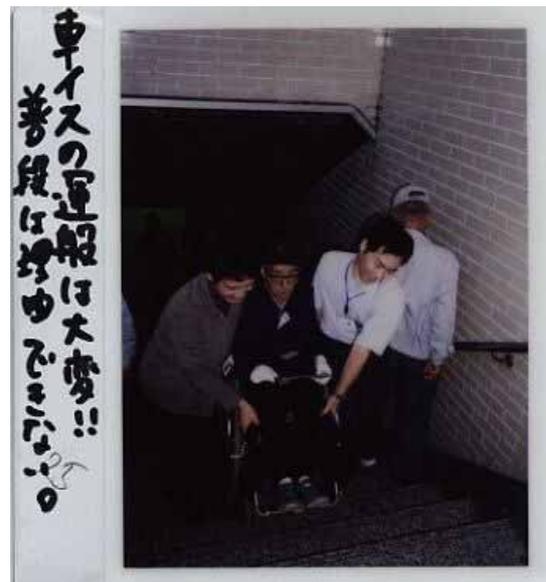
車いす体験



北側のハコルがわかりにくい



② ハコルがよい



車いすの運搬は大変!!
善段はゆめをこころ



暗い夜下道



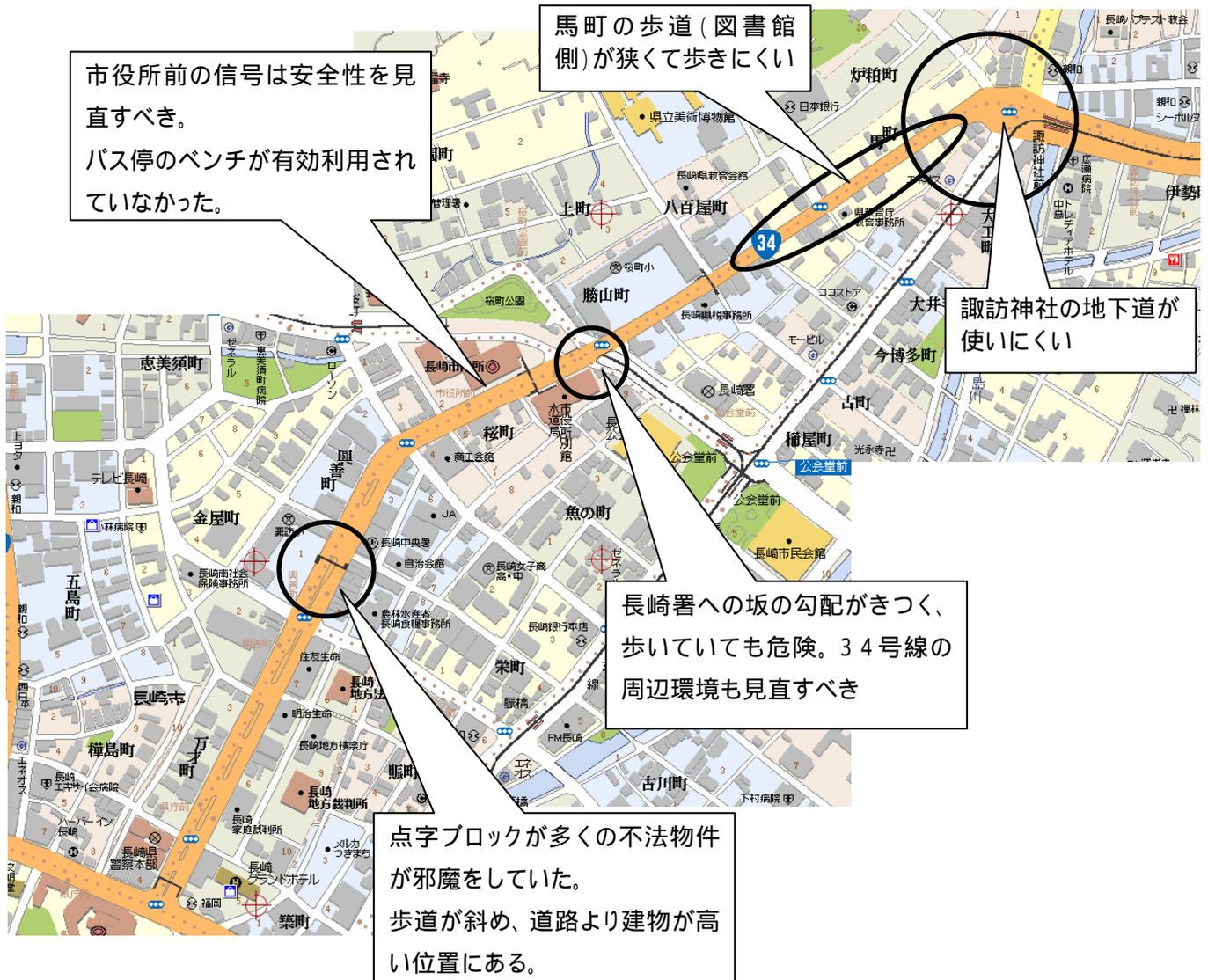
③ 渋滞が多い
空気が悪い!!



③ 車道の遅延
とても大変!

**重点
ポイント**

みんなの意見は次のような場所に集中していました。



まとめ

防犯

女性や子供が安心して歩くことができる
環境づくりから目指していこう！

- ・防犯カメラ・非常ベルの設置（交番等に直通）
- ・照明を明るくする
- ・分かりやすい言葉の案内板を設置する

美観

衛生面向上！クリーンアップ！

- ・地下道内の写真が古く暗いため、早期入れ替えを実現したい。
- ・諏訪神社や新美術館など、観光資源のイメージアップにつなげるためにも、地下道の美観UPは欠かせないキーワードになるだろう。

利便性

誰もが利用できる地下道であるためには...

- ・地下道につながる道は階段だけで、エレベーターがないため、車椅子や目の不自由な人に対する配慮が欠けている。
- ・地下道内に分かりやすい案内板の設置をする。
- ・通路に手すりを設置する。

地下道の未来

誰もが集える「第2の駅前広場」を目指そう！

- ・将来的には、エレベーターの設置や電停の移転等を視野にいれた道づくりを展開すべきである。
- ・また、地下道に対するイメージが良くないのは、行政だけの責任ではなく、私たち市民の意識にも問題がある。今できることをはじめていこう！



具体的な
意見

分類	具体的な意見
防犯に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・照明を明るくする ・壁紙の絵を換える ・地下道に非常ベルと防犯カメラを設置する（交番等に直通） ・地下道に電話を設置する ・分かりやすい案内板を設置する ・あいさつなどの「声かけ運動」をする（意識啓発）
美観に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・暗く・汚い・危険なイメージ ・壁紙を換える（予算がないならコンクール等を催す） ・清掃の徹底（清掃活動から始めよう） ・観光を意識した空間づくり ・案内板が分かりにくい。初めて訪れた人のためにも、安心して歩くことができる絵や図の入った分かりやすいものを設置する
利便性に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・地下と地上の位置がわかりにくい ・エレベーターの設置 ・横断歩道の設置 ・地下道内に分かりやすい案内板の設置をする ・案内板を誰もが見える目線の高さに設置する ・通路に手すりを設置する ・階段の勾配をゆるやかにする ・地面が滑りやすく、段差も多いため改良してほしい
地下道の未来に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・何故、使いにくいのか行政と市民が一緒になって考えよう ・エレベーターもしくは横断歩道を設置して欲しい ・諏訪神社前電停を移転する ・地下道を車道にして、地上を歩行者が利用できる環境にする ・交差点も含めたバリアフリーを考えるべき ・諏訪神社周辺は、今後の観光のキーワードになる場所なので、観光も視野に入れて考える必要がある。 ・誰もが集い、憩える環境づくりを目指そう ・行政に頼るだけではなく、市民の力でできることから始めよう 実現可能なこと 清掃活動 壁紙の絵を換える 意識啓発

第2回(諏訪神社前～蛍茶屋)

諏訪神社前の交差点・地下道を考えるグループでは、地下道を中心にその周辺について見つめなおし、今後の交差点と地下道のあり方について考えてみました。グループワークでは問題点をみんなで話し合いながら、今私たちができることは何か具体的なアイデアを考えました。



まとめ

地下道内

地下道内の新しいパネルのあり方！！

- ・現在のパネルは古く、見えにくい。
- ・新しいパネルにする場合、内容をどうするか。
公共的なPR（年間行事など）
写真コンテストを開催して優秀作品を展示。

美しい地下道を！

- ・地下道内の溝が汚い。
- ・ゴミが多い。（タバコの吸殻）
清掃を誰がするか。（ボランティアなど）
現在、週に一度だけ掃除をしてもらっている。

分かりやすい案内！

- ・地下道内の案内板が分かりにくい。
- ・どの階段を上れば目的の電停に行けるのが混乱する。
案内板の内容は勿論だが設置場所も分かりやすいところにするべき。

利用しやすい地下道に！

- ・入り口に段差がある。
- ・電停に上るための階段が狭い。

周辺

- ・自転車やバイクの路上駐車が多い。
- ・歩道の幅を占領している。
路上駐車の取り締まりを強化！
- ・歩道がデコボコ
早急な整備の実現。
- ・植栽の中のゴミが目立った。

具体的な意見

分類	具体的な意見
地下道内に 関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ パネルが古くなっていて見えにくいので、新しいパネルと入れ替える ・ 公共的行事のPRになるようなパネルにする ・ コンテストを開催して優秀作品を展示する ・ 地下道の溝が汚く、ゴミも多いので掃除をする ・ ボランティアで掃除をする（利用者の意識啓発も必要） ・ 分かりやすい案内板を設置する ・ 案内板の設置場所も見直すべきである ・ 電停の階段が狭く傾斜が急なので誰もが使いやすいようにする （点字ブロックの設置なども含める） ・ 地下道の出入り口に段差があるので無くしたほうがよい
地下道周辺に 関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ バイクや自転車の路上駐車や多く、歩道を占領して歩行者の邪魔になるので取り締まりを強化して欲しい （歩道に乗り入れている自動車なども） ・ 歩道の石畳がデコボコしていて歩きにくいので、早急に補修するべきである ・ 花壇などにゴミが目立つのでマナーの徹底を！



歩きたくなる魅力的な道づくりを考えるグループ

第1回(県庁前～諏訪神社前)

私たちは、国道34号線(今回は、県庁前～諏訪神社までのエリア)を実際に歩いてみて、「人々が歩きたくなる魅力的な道とはどのようなものか」を考えました。その中でも特に、歩道自体、歴史的資産の活用や休憩所の設置状況、そして街路樹の植栽は充実しているのかを重点に話し合いました。



史跡



市役所 史跡

重点 ポイント

みんなの意見は次のような場所に集中していました。



まとめ

景観

- ・街路樹などの更なる充実化
(植栽の手入れや増加)
- ・道路の清掃化
(市民による清掃活動の取り組み)
- ・歩道橋下や歩道に放置されている自転車やバイクの徹底した取り締まり

歴史

- 歴史的資産をもっと皆に観てもらうには...
- ・石碑などはもっと目立つ場所に設置すべき
 - ・表示や説明は石碑の他に地面なども利用してはどうか
 - ・全面的な歴史景観の整備の強化！

休める所

- 各バス停(県庁前・興善町・市役所前)の整備
- ・ベンチの数を考えて置くべき
(歩行者の事も考えて設置するべき)
 - ・利用者のために時計などを設置してはどうか
 - ・バリアフリー用のベンチもチェーンで塞がずにもっと活用するべき
(バス停のベンチも減らせる)
 - ・ポケットパークの更なる充実化！

道路そのもの

- ・不法占拠物件をなくしていこう
 - ・歩行者のことを考えた歩道づくり
(歩道の狭さ、凹凸さ、点字ブロックの改善)
- 誰もが歩きやすく魅力的な歩道をつくっていこう

第2回(諏訪神社前～蛍茶屋)

魅力的な道づくりを考えるグループは、景観や観光資源などを普段とは違った目線でフィールドワークをしました。その結果をまとめてみました。

まとめ

植栽・街路樹について

課題

花壇と植栽の統一感がない！！ 植栽の種類、高さが均一ではない
花壇の維持管理が不十分！！ ゴミやお店の私物になってしまっている

解決策

- 、国・県・市 + 住民の連携を取る
(計画段階から住民が参加していけば、住民の意識が高まるのではないか)
- 、花壇コンクールの開催



歩道・地下道について

課題

歩道の私物化！！ 違法駐車しているバイク・自転車が多い
 舗装の統一感がない！！ タイルの形が同じではない
 歩道の段差・地下道にエレベーターがない！！ 車椅子での利用が困難

解決策

、駐輪スペースの確保
 (駐輪場を新たに作るのではなく、植栽の間の空きスペースを利用する)
 、企画段階から利用者の意見を取り入れる(バリアフリーを考える)

観光について

課題

案内板の整備が不十分！！
 歩く方向によっては全く気付かない、見えにくい等
 歴史的資源が活かされていない！！ 例:丸川公園内の開港碑

解決策

、国・県・市で案内板の再チェックを行う(取り付けっぱなしで終わらせない)

第1回～第2回ワークショップの結果まとめ

バリアフリーを考えるグループからの提案

わかりやすい点字ブロックの整備及び連続性の確保

歩道障害物の撤去(看板、バイク、自転車等)

歩道の段差の解消

(諏訪神社周辺)
 諏訪神社前電停への横断歩道
 又はエレベータの設置
 諏訪神社前電停の移転
 待合スペースの整備

バス停の改良(点字ブロックの適正化、車椅子スペースの確保、時刻表の位置の工夫)

スロープの設置(建物へのアプローチ)



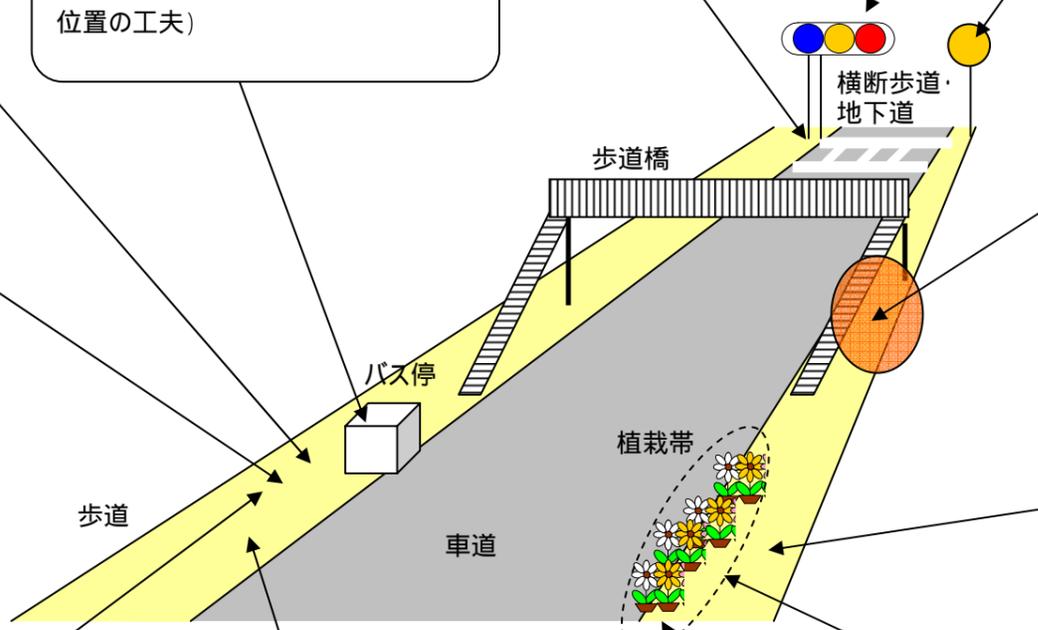
信号の時間の適正化(特に中川町)

カーブミラーの設

歩道橋下の植栽スペースを利用した駐輪場の整備

排水溝等の蓋の改良(網目に車椅子の車輪がはまる)

車椅子が通れる歩道幅員の確保(特に馬町の歩道)



- 住民に開放した植栽スペースの設置
- 植栽空間を使った駐車場の整備
- 植栽帯への手すり設置
- 清掃の徹底
- 転落防止柵の充実(伊良林小学校付近)

歩道橋を考えるグループからの提案

旧桜町小学校前歩道橋

～ 県庁前と同じく撤去を！～

- ・ 小学校が移転するので、小学生の安全を確保するために使われないことがなくなる。
- ・ すぐ近くに横断歩道がある。
- ・ 歩道の半分を占領しているため、雨の日などは通行が不便。



駐輪スペースとしての有効活用

歩道橋下の植栽スペースを利用した駐輪場の整備



プランターの設置

町と調和した歩道橋づくり(色の工夫)



市役所前歩道橋

～ 古いほうに改修の必要がある！～

- ・ 新旧の差が目立つ。
- ・ 別館側の歩道橋にはエレベーターがない。
- ・ 本館側のエレベーターまでの案内が不備。
- ・ 水溜りがあって歩きにくい。

県庁前歩道橋

～ 歩道橋の撤去を！～

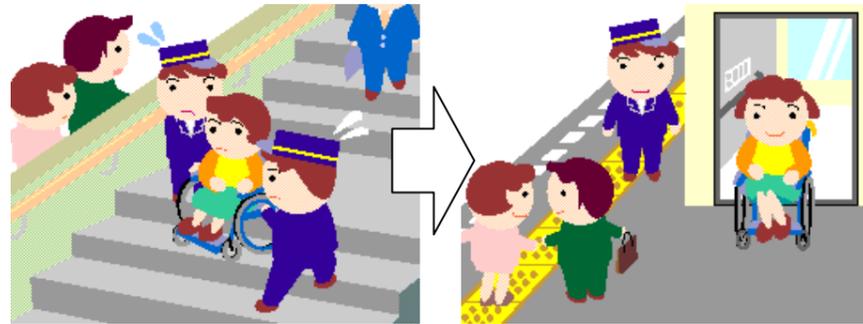
- ・ 近くに横断歩道があり、歩道橋利用者をほとんど見かけない。
- ・ 撤去が不可能であれば改修の必要がある。
(手すりの高さ・階段の段差を一定にするなど)

清掃の徹底



諏訪神社前交差点を考えるグループからの提案

諏訪神社前電停への横断歩道又は地下エレベータの設置



防犯カメラ・非常ベルの設置



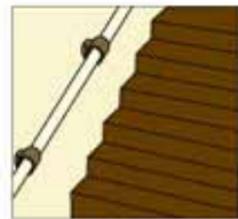
諏訪神社前電停の移転

待合スペースの整備

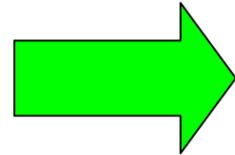
照明の改良

写真の更新(写真コンテストの実施)

手すりや案内板の設置



方面は



清掃の徹底(地下道内・植栽部分)



階段の改良(勾配等)



歩きやすい歩道づくり(滑り防止など)



違法自転車・バイクの撤去



歩きたくなる魅力的な道づくりを考えるグループからの提案

街路樹の充実(国・県・市の連携による更なる充実)



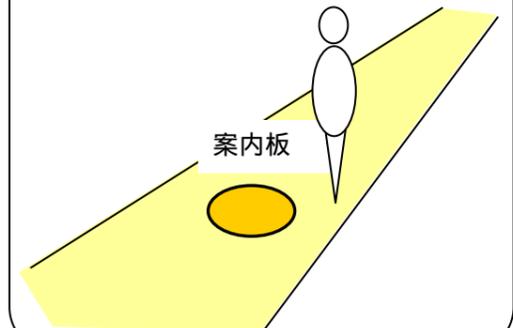
ポケットパークの整備



歩行者のためのベンチの設置



歩道面を利用した案内板づくり



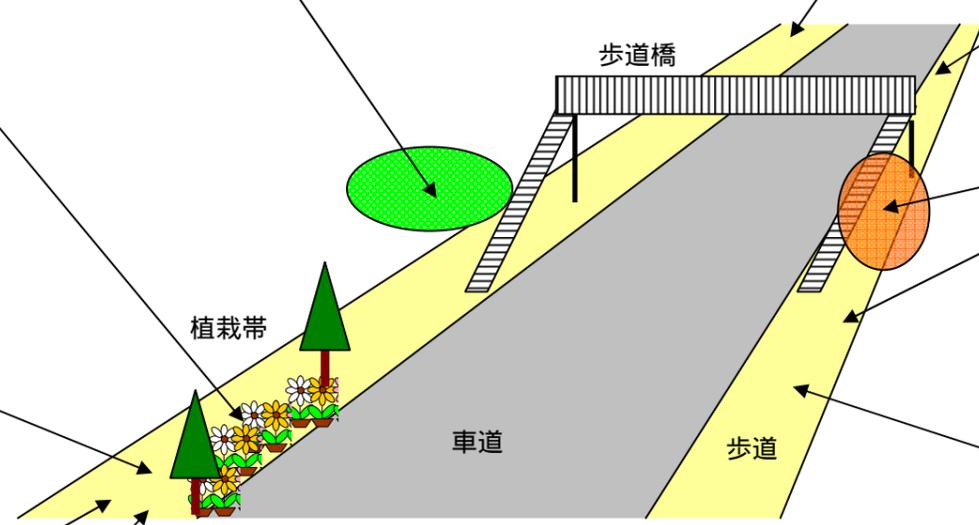
花壇コンクールの開催



植栽帯

車道

歩道



歩道橋下や歩道上の違法自転車・バイクの撤去



植栽間を利用した駐輪スペースの設置

歩きやすい歩道づくり(滑り防止など)



清掃の徹底



歴史的遺産の顕著化
(石碑等を目立つ場所へ設置)



市民参加による活用策の検討

国・県・市の連携による再チェックの実施(案内板、観光資源の適正化)

不法占拠物件の撤去

